

園芸学研究科博士前期課程学位審査基準（修士）

平成26年4月1日改正

修士学位論文は、「環境園芸学」に関連する内容で、普遍性、論証性などの学術的価値が含まれ、倫理性を有し、かつ学術論文として論理的にまとめられている必要がある。

学位論文審査を申請する者は、それに加えて論文審査を終了するまでに以下の基準を満たしていなければならない。

- 1) 課程修了に必要な本研究科授業科目の単位修得が見込めること
- 2) 当該研究科学位授与方針に定めるように、主体的に研究課題の背景・意義を理解し、体系的に分析を行い課題解決へ向かう能力を身につけていること。

公開形式の発表会を行うとともに、コース会議、本研究科教授会において修士の学位にふさわしいものと認められる必要がある。

注：この基準は改正後の申請者から適用する。